

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4 年 10 月 24 日

設置・運営主体	社会福祉法人 キングス・ガーデン埼玉		
設置主体	社会福祉法人 キングス・ガーデン埼玉		
経営主体	社会福祉法人 キングス・ガーデン埼玉		
事業所名 (施設名)	川口キングス・ガーデン	種別	特別養護老人ホーム
所在地	〒333-0824 埼玉県川口市赤芝新田525-1		
電話	048-291-3300		
FAX	048-291-3311		
Email	kawaguchi-kg@gk9.so-net.ne.jp		
URL	kawaguchi-kg.com		
施設長氏名	橋村あゆみ		
調査対応担当者	橋村あゆみ (所属、職名： 施設長)		
利用定員	120 名	開設年	平成 20 年 4 月 13 日
理念・基本方針			
<p>★夕暮れ時に、光がある (聖書) 「夕暮れ時に、光がある」と聖書で言われているように、人生の夕暮れ時に平安と喜びをもってお過ごしになれるように、キングス・ガーデンは全力を尽くします。</p> <p>★神に仕えるように利用者に仕える 「真実に言う。これら最も小さいわたしの兄弟の一人にしたのは、わたしにしたのである。」 (聖書) 「最も小さいわたしの兄弟の一人」は、社会で顧みられない人、貧しい人、幼児、支援の必要な高齢者たちのことです。年を重ね、体力は弱り、家庭や社会で十分な介護を受けられなくなった人生の先輩にお仕えし、喜びと希望をもって、生きていただくために奉仕します。 ・利用者を心から尊敬し、人間として尊厳のある生活を送れるよう支援します。 ・利用者の安全と健康を守り、心身共に自立した生活ができるよう支援します。 ・利用者が喜びと生きがいをもって生活できるよう支援致します。</p> <p>★社会に支えられ、社会に仕える 「あなたの隣人をあなた自身のように愛しなさい」 (聖書) あなたの隣人は、同じ社会に共に生きている人であり、私たちは、その人生の先輩を尊敬し、愛し仕えます。福祉の働きは、まず社会、特に近隣の社会における人々によって支えられなければなりません。地域社会と協力しながら、さらに充実して入所者や利用者にお仕えします。 ・高齢化、核家族化する社会において、介護を必要とする高齢者が安心して生活できる介護サービスを提供し、住み慣れた地域で生活できるように支援します。 ・老いても安心して過ごすことのできる地域社会づくりに貢献し、家庭介護者を支援します。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)			

【利用者の状況に関する事項】

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80未満	80～85歳未満
0名	2名	1名	1名	7名	13名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合計		
33名	32名	24名	113名		

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
聴覚又は平衡機能の障害	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
音声・言語、そしゃく機能の障害	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
肢体不自由	0名	4名	2名	1名	0名	1名	0名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	2名	0名	1名	2名	0名	0名	0名
重複障害（別掲）	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名
合計	2名	5名	3名	3名	名	1名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
1名	0名	0名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	0名	0名	0名
そううつ病	0名	0名	0名
非定型精神病	0名	0名	0名
てんかん	0名	0名	0名
中毒精神病	0名	0名	0名
器質精神病	0名	0名	0名
その他の精神疾患	0名	0名	0名
合計	名	名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0名	2名	7名	35名	39名	40名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
14名	13名	20名	9名	16名	6名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
10名	10名	3名	2名	3名	5名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
1名	0名	0名	1名	0名	0名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
0名	0名	0名	0名		

（平均利用期間： 3.7ヶ月）

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	55名	1名	4名	0名	0名
非常勤	38名	0名	4名	0名	0名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	1名	40名	0名	3名	1名
非常勤	0名	20名	0名	4名	0名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	1名	0名	0名	0名	1名
非常勤	0名	8名	0名	2名	0名

社会福祉士	1名	(1名)
介護福祉士	36名	(16名)
保育士	0名	(名)
	名	(名)
	名	(名)

(非常勤職員の有資格者数は()に記入)

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

空床型短期入所生活介護

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

- ・令和 3 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）
0 人 *コロナにより受入れ中止。
令和2年度 1,196人

・ボランティアの業務

<ul style="list-style-type: none"> ・礼拝誘導・話し相手・傾聴・将棋・喫茶オリーブ・アニマルセラピー・物品寄贈・ハーモニカ・安行中学校入居者と交流・車椅子講座（初回ボランティアのために随時）・盆踊り・裁縫・クラブ（書道・朗読・フラワーアレンジメント・塗り絵・ビーズ・踊り・介護ピラティス）等 <p>【活動内容の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別対応、ユニット内での活動 46%、イベント系 45%、掃除など施設に関わる活動 9% <p>ボランティア月別人数</p>

【実習生の受け入れ】

- ・令和 3 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士	0 人
介護福祉士	0 人
その他	0 人

*コロナ以前は、毎年2名程度受入れておりました。

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	6238.85	m ²
	入所(通所)者1人あたり	51.99 m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	120 室
	2人部屋	0 室
	3人部屋	0 室
	4人部屋	0 室
	5人以上の部屋	0 室
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
(4) 建築(含大改築)年	平成	20年
(5) 主な設備	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易専用水道(有効容量22.6m³) ・非常用発電機1基 ・エレベーター2基 ・スプリンクラー ・非常階段2基・避難用滑り台1台 	

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ヘルパー、看護職、その他のスタッフがケアの最中に訴えられた要望を他職員で共有する。
- ・相談員がお一人ひとりの声を伺い、情報共有する。
- ・受付前に苦情やご家族の声を聞いていただける「皆様の声」と名付けたBOXを設置している。
- ・年1回の家族連絡会にて、ご家族の要望や希望を伺う機会を設けている。
(コロナ禍にあり現在は実施できていない)

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・身体的、心理的、社会的ケアに加えキリスト教の理念で運営することにより霊的ケアにも取り組んでいる。現在は週5日の礼拝だがクリスチャンの入居者も多く、喜びの時間となっている。また牧師が入居者と共に祈る等霊的なケアを行っている。
また、ご逝去後には玄関にてお別れ会を実施し、ご家族のグリーフケアを行っている。
コロナ以前には、集会室にて葬儀を実施することも出来、また法人にて墓地を所有していることから死後のケアまで実施することが出来ている。ご逝去の翌年には召天者記念会も実施していた。
- ・職員のケアとして、心理カウンセラーとの契約を行っており、施設長が必要と判断した場合にはカウンセリングを受けることができる。
- ・開設当初より看取りケアに取組み、それぞれのセクションが協力し、最期の時を入居者やご家族のご希望に合わせて過ごしていただけるよう工夫を行っている。
- ・音楽クラブを中心として、入居者のQOLを高める為、様々なクラブ活動（・フラワーアレンジメント・喫茶オーリーブ・ピースクラブ・中央聖書神学生傾聴・書道クラブ・塗り絵クラブ・朗読クラブ・踊りクラブ・編み物クラブ・ポッチャクラブ等）をボランティアの力もお借りし実施していた。コロナ禍にあり9割程度できなくなった。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

_____ 0 _____ 回 （平成 _____ 年度）